



げんき 集まれ!元気ツズ!!

年齢およびコメントは、写真撮影時のものです。



なりたけんさく
成田剣策くん (3か月)

お喋りがとっても大好き!お顔がそっくりなお兄ちゃんと共にスクスク育ってね♪



あさのれお
浅野礼旺くん (1歳8か月)

いつも元気で走り回る礼旺くん。パパもママも追いかけるのに大変になってきたけどこれからの成長がますます楽しみ。たくさん食べて大きくなってね。



たつみえま
辰己永栄ちゃん (1歳3か月)

歩けるようになったり、パンって言うようになったり急に出来ることが増えてやんちゃんになってきたえまちゃん♡これからも毎日たくさん笑わせてね♡

★元気なお子さんの写真募集中★

市内在住の5歳くらいまでのお子さんの写真を募集しています。

■ お子さんの氏名(ふりがな)・年齢・性別・お住まいの町名・電話番号・コメントを明記して、写真を直接またはEメールで協働推進課秘書広報係 (Eメール info@city.chiryu.lg.jp) へ。

Eメールで応募の際は、必ず件名に「集まれ!元気ツズ!!応募」と入力してください。

▲連絡線の跡

▲昭和40年頃の現在の知立駅
(倉知満孝氏撮影/げんぞうアーカイブス提供)

知立の50年を振り返る 知立市ヒストリー

第2回 「市の玄関“知立駅”」

○昭和34年知立駅移転時

▲当時の駅の配置

知立駅の歴史

大正4年10月28日に現在の三河知立駅に三河鉄道の知立駅が開業しました。その後、大正12年に愛知電気鉄道が知立に開通しましたが、三河鉄道の知立駅への乗り入れは協議が整わず、「新知立駅」が設置されました。しかし、昭和3年、貨物列車の相互乗り入れを行うため、三河鉄道の「知立駅」と愛知電気鉄道の「新知立駅」とを結ぶ連絡線が設けられました。その連絡線の跡は現在も残っています。

昭和16年には名古屋鉄道として両鉄道が合併し、「知立駅」と「新知立駅」は統合して「知立駅」となり、昭和34年に現在の場所に知立駅が移転されました。これは、旧来の「知立駅」の駅前広場が狭く、また、乗換の不便を解消し、直通運転を容易にするためです。

その後、これまでの「知立駅」は、三河線上が三河知立駅、本線上が「東知立駅」に改称されましたが、昭和43年に「東知立駅」の営業が停止され、現在の形となりました。

問 協働推進課 秘書広報係 (☎95-0112)